

第11回 E20 中央道を跨ぐ橋梁の耐震補強工事施工不良に関する調査委員会 の概要について

2021年7月26日10時から、中日本高速道路株式会社東京支社会議室において、第11回 E20 中央道を跨ぐ橋梁の耐震補強工事施工不良に関する調査委員会(以下「委員会」という。)を開催しました。委員会の概要は以下のとおりです。

1. 議 事

- (1) 再発防止の方向性について
- (2) 調査報告書について
- (3) その他

2. 議事概要

上記議事について事務局から説明があり、審議を行った結果、以下のような意見があった。

【主な意見等】

- ・ 再発防止の方向性において、現場の適正な施工管理を前提とした竣工検査のあり方を根本的に見直すべきであり、その手段を限定せず、幅広く検討すべきとの議論があった。
- ・ その他の再発防止の方向性の原案について、概ね了承された。
- ・ NEXCO 中日本においては、過去の不適切事案において講じた再発防止策についても十分検証したうえで、実効性のある再発防止策を検討・実施し、継続的にフォローアップすべきである。
- ・ 高速道路という重要な社会インフラの建設・管理を担う NEXCO 中日本が、本件事案を契機に、真に安全・安心な高速道路を実現するために、再発防止策に真剣に取り組む、国民からの信頼を取戻すことを切に期待したい。

報告書について、本日の委員会での審議内容を踏まえて細部について修正のうえ、委員により確認を行ったのち、最終確認を委員長に一任することとされた。

以 上

(出席者)

- 【委員長】 杉山 俊幸(すぎやま としゆき) (山梨大学 名誉教授)
- 【委員】 小澤 一雅(おざわ かずまさ) (東京大学大学院工学系研究科特任教授)
- 角田 淳(かくた あつし) (弁護士)
- 楠 茂樹(くすのき しげき) (上智大学法学部 教授)
- 座間 博(ざま ひろし) (弁護士)

※委員は五十音順